

宮地小だより

宮地小学校は、頭をきたえるところです。
宮地小学校は、体をきたえるところです。
宮地小学校は、心をみがくところです。

第4号 2020.6.1(月)[櫻井]

☆輝くすてきな笑顔をありがとう☆

6月1日(月)から学校が本格的に再開しました。5月後半の2週間、午前中授業を行いました。163名の「みやじっ子」が宮地小に戻ってきてくれて本当に嬉しいです。子どもたちのはじけるような笑顔に毎日元気をいただいています。2年生から6年生までは2か月半ぶりの授業で、お話をされる先生の顔をしっかりと見て真剣に聴いています。「学びたい!」という気持ちが集中力につながり子どもたちの瞳がいきいき輝いています。学んだことをどんどん吸収しています。新1年生は、毎朝、お兄さん、お姉さんと一緒に登校し、午前中4時間の授業にもずいぶん慣れてきました。毎日賢くなっているのがよくわかります。この2週間で立派な1年生に育っています。

1学期はこれから2か月程ありますが、お子様の大切な健康や命を守りながら、可能性を引き出し伸ばしていけるよう一日一日を大切に過ごしてまいりたいと思います。これからも保護者の皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

手作りマスク 小学校に寄贈 熊本・八代の団体 4/22(水)

NHK、エフエムやつしろ、熊本日新聞、毎日新聞、読売新聞が取材に来られました。毎日新聞[2020年4月24日(金)]の記事を紹介します。

熊本県八代市の地域活動団体「まちづくり協議会みやじ」の宮地校区健康づくり推進協議会(濱田律子会長)が22日、手作りマスク165枚を、市立宮地小(児童163人)に寄贈した。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、同協議会は4月初めに同小校区内の77歳以上の高齢者に手作りマスク130枚を配布。「子どもたちのためにも」と、会員5人が約1週間かけて新たに作った。

濱田会長が漫画やアニメのキャラクターが描かれた生地を提供し、会員たちが消毒したうえで手縫いした。

受け取った櫻井幸枝校長と松永正大PTA会長は「大切にに使わせていただきます」と感謝し、濱田会長は「このマスクを着けて子どもたちが登校する姿を見たい」と語った。マスクは市内の保育園にも配られた。



6・7・8月の主な行事予定

- 6/3(水) 交通教室
- 6/23(火) プール掃除
- 6/24(水) 宮地五校園公開授業
- 6/25(木) みやじ学①[5・6年]
- 6/26(金) 風水害避難訓練
- 6/30(火) みやじ学②[5・6年]
- 7/2(木) 授業参観
- 8/7(金) 1学期終業式
- 8/20(木) 2学期始業式

※感染症の状況によって、変更になることがあるかもしれません。ご了承ください。

5/27(水)の朝、子供たちをお迎えに行こうとしたら、すぐ前の小川に何か青いものがあります。飛んでいます。かわせみです!かわせみを見たのは生まれて初めてです。ずっとかわせみが見たいと思っていましたが、小学校敷地内の小川でかわせみを初めて見ることができ本当に嬉しいです。私は宮地小学校に勤めている幸せに改めて感謝しています。いつもありがとうございます。